

丹鳴沢

丹鳴岳 1,039.6mを水源とする沢、それが丹鳴沢である。全員が初めての沢である。地図を見ると、細い谷間をうねうねと流れている。聞けば、ナメと小滝が続く沢だという。メンバーの期待は否が応にも高まる。

幌別駅前を出発後、苫小牧西インターで相馬さんを拾い、美笛キャンプ場へ向かう。美笛キャンプ場入口で永宮さんと合流。ここに車をデポする。

15 分ほどの林道歩きの後丹鳴橋から入溪。入溪地点には念のため赤布でマーキング。しばらくただの川原歩きが続くが、やがて小滝が現れる。そのうちにナメが現れる。勾配があまりなく、歩きやすい沢だ。

初めての沢なので、慎重に読図する。C300 出合で現在地を確認。小滝とナメが現れるが、難しいものはない。C400 出合で、レールが出現。石に埋もれて一部が出ているのだが、なぜこんな山奥に？とみんな首を傾げる。以前このあたりには鉱山があったらしいので、その名残りだろうとの結論。ここからすぐ小滝とナメ滝が現れるがこれを越えると平凡な川原歩きに戻り、核心部がないまま C540 出合。ここを本日の頂上にして、昼食を取る。

下りは露を取りながら。いい露がたくさんあるが、長い距離を下ることを考えて手を出さない人もいた。そんな人も、だいぶ下ってから、収穫。山の幸の収穫に恵まれ、みんなニコニコしながら入溪地点に戻る。

「女性向きの沢だ」と言っていた人がいたが、明るく綺麗な沢で、山の幸もいっぱい、女性が喜ぶのもうなずける。難しいところはないので、初心者向けでもある。ただし長いのが欠点か。たまにはこんな沢もいいな、と感じた一日でした。

平成 24 年 7 月 1 日 (日) 晴れ

メンバー

CL 藤木 (晴)

A 班 L 藤木 (晴) SL 藤木 (た) 長沼、相馬、阿部

B 班 L 山岸 SL 東海林 酒井、及川、渡邊

C 班 L 小山内 SL 永宮 笹山、小川

コースタイム

7:30 ゲート前発 7:45 入溪 8:30C300 出合
10:10C400 出合 11:20C525 出合 11:35C540 出合 (大
休止) 12:30C540 出合発 13:20C400 出合 15:20 入
溪地点 15:35 入溪地点



(小川・記)